

日本原子力学会 熱流動部会  
熱水力ロードマップ H29年度幹事会(第2回) 議事録

日付： 2017年9月14日(木) 16:30～18:00  
場所： 北海道大学 共用実験棟2階 D204 会議室  
参加者： 守田 (九大)  
中村 (JAEA) , 木藤 (日立) , 西 (電中研) , 岩城 (東芝)  
西田 (JAEA) (計算科学技術部会)  
(欠席者)： 糸井 (東大) 、大貫 (MHI) (敬称略)

配付資料

- 1) 資料1：熱水力ロードマップWG 拡大幹事会議事(案)
- 2) 資料2：熱水力RM ワーキングWG&SWG メンバ

議事録(案)

熱水力 SWG の主査に就任いただく守田教授にも参加いただき、拡大幹事会を開催した。資料1の議事(案)について議論を進め、今年度の実施計画を検討した。また SWG のメンバ構成について資料2を基に検討した。

主な議論：

1. ローリングの目標

- ・ 「H30年度までに、シビアアクシデント(SA)や基盤技術、外部事象を含む安全評価のR&Dについて最新知見を反映するとともに、さらに産官学が活用しやすいRMに改訂する。」目標を確認した。
- ・ 改訂内容に反映するため、RMがどこでどう使われたか、どう使いたいかなど、アンケート調査を行ってはどうか。  
⇒2015年度に実施したアンケートの雛形があるため、これを活用する。

2. 今後の運営について

- ・ 熱流動部会主体で運営し、計算科学技術部会は従来どおりサポートの位置づけ。
- ・ 活動予算化は部会全体会議(2017年度、20万円)で承認されるとしても、予算削減の検討は求められる。  
⇒学会事務局の会議室でTV会議ができないかどうか確認

3. WGとSWGについて

- ・ 幹事及びメンバは若手、中堅、ベテランでバランスを考えて構成する。
- ・ WG委員とSWGの主査は兼任できるが、委員の兼任はできないものとする。
- ・ SWGの2017年度の開催頻度は、幹事会3回、全体委員会2回(うち1回は2018春の年会)とする。
- ・ SWGのメンバを早急に確定し、WGおよびSWGメンバに実施計画をメールで送付する。またSWGメンバには委嘱状を送付する。

4. 今後の予定

今後の2017年度活動スケジュール案を表1に示すとおりとした。

以上

表1 2017年度 WG,SWG 活動スケジュール (案)

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学会予定	2017 秋の年会 部会運営委員会	総務財務委員会 (予算化最終承認)				年会プログラム決定	2018 春の年会
WG	拡大幹事会 SWG メンバ調整	齊藤先生に送付 SWG 委嘱状作成				日時・場所調整	開催案内
		メンバに送付		アンケート?		WG 開催案検討/資料作成	
SWG			第1回 SWG 幹事会	第2回 SWG 幹事会	第1回 SWG 委員会	第3回 SWG 幹事会	第2回 SWG 委員会
			実施内容検討	実施内容検討	実施内容検討	実施内容検討	実施内容検討